

Panasonic

持込修理

充電パワーカッター保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	EZT502PRW・EZT502PXW		
保証期間	お買い上げ日から(ただし、ノコ刃・電池パックは除きます。) 本体・充電器 1年間		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電 話 () _____		
※ 販売店	住所・販売店名 _____ 電話 () _____		

パナソニック株式会社
パワー機器ビジネスユニット

〒514-8555 三重県津市藤方1668番地 TEL(059)228-1176

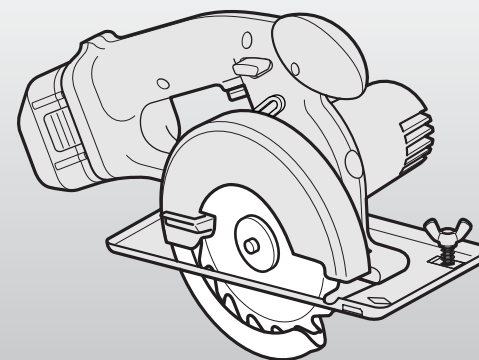
ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

Panasonic®

取扱説明書

充電 パワーカッター110(木工用)

品番 EZT502PRW
EZT502PXW



- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ

(おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	EZT502PRW EZT502PXW
販売店名		電話()	

保証書付き

保管用

もくじ

安全上のご注意.....	2～7	ご使用前に
切断対象部材一覧.....	8	
各部のなまえ.....	9	

充電する.....	10	使いかた
電池パックについて.....	10～11	
使いかた		
・作業前の点検.....	12	
・作業/終わったら.....	13	
・切断のポイント.....	14～16	お手入れ・保管
・ノコ刃の交換.....	17	

お手入れ・保管.....	18	お知らせ
能力/仕様/別売品.....	19	

故障かな?と思ったとき...20～21	点検方法
保証とアフターサービス.....22	

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の
人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **危険** : 人が死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容。

 **警告** : 人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容。

 **注意** : 人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容。

危険

- 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
- 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない。
- 電池パックの端子部を金属などで接触させない。
- 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しない。
- 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。
- 劣化した電池パックは使用しない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 電池パックは専用充電器以外では充電しない。
電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにバックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

警告

1. 正しく充電してください。
 - この充電器は定格表示(AC100V)してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機・変圧器では使用しないでください。
異常に発熱し火災のおそれがあります。
 - 温度が0 未満、あるいは温度が40 以上では電池パックを充電しないでください。
破裂や火災のおそれがあります。
 - 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
破裂や火災のおそれがあります。
 - 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
感電や火災のおそれがあります。

警告

2. 感電に注意してください。
 - ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
感電のおそれがあります。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた
場所で使用しないでください。感電や発煙のおそれがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は事故のおそれがあります。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災のおそれがあります。
4. 保護めがねを使用してください。
 - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、
防じんマスクを併用してください。
切削したものや粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
5. 防音保護具を着用してください。
 - 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
6. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
固定が不十分な場合は加工するものが飛んでけがのおそれがあります。
7. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
 - その他危険が予想される場合。
本体が作動してけがのおそれがあります。
8. 不意な始動は避けてください。
 - スwitchに指を掛けて運ばないでください。
本体が作動してけがのおそれがあります。
9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - 本取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント
以外のものは使用しないでください。
事故やけがの原因となるおそれがあります。

⚠注意

- 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった場所や作業台は、事故のおそれがあります。
- 子供を近づけないでください。
 - 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがのおそれがあります。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがのおそれがあります。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故のおそれがあります。
 - 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上になる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内等)に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙、発火のおそれがあります。
- 無理して使用しないでください。
 - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故のおそれがあります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火のおそれがあります。
- 作業に合った充電工具を使用してください。
 - 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。けがのおそれがあります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがのおそれがあります。
- きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
 - すべりやすい手袋や履物はけがのおそれがあります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
- 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがのおそれがあります。
(特に脚立など足場の不安定な場所での作業は注意してください。)
- 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがのおそれがあります。
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがのおそれがあります。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火するおそれがあります。

⚠注意

- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがのおそれがあります。
- 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
 - スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出してけがのおそれがあります。
 - 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
 - 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがのおそれがあります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがのおそれがあります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがのおそれがあります。
 - 損傷した部品がないか点検してください。
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火するおそれがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをするおそれがあります。
 - 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - サービスマン以外の人は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。
 - 本体が熱くなったり異常に気付いた時は点検修理に出してください。
 - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがのおそれがあります。
 - 他人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。
 - ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。誤った使い方をすると事故やけがのおそれがあります。
 - 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しないでください。
 - 本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。

充電パワーカッター 安全上のご注意

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電パワーカッターとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。

警告

- 切断する材料は、安定性のよい台に置いてください。
台が不安定ですと、けがのおそれがあります。
- 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでノコ刃がはさみつけられないように切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
ノコ刃がはさみつけられると、けがのおそれがあります。
- 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また、切り落とした材料がノコ刃と接触し、飛散するのを防止するため、台の高さは、ノコ刃の出しろの3倍以上にしてください。
このような台がないとけがのおそれがあります。
- 使用中は本体を確実に保持してください。
確実に保持していないと、本体が振れ、けがのおそれがあります。
- 使用中は、保護メガネを着用し、ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。
けがのおそれがあります。
- 切断途中で、ノコ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じ、けがのおそれがあります。その場合、スイッチを切り、回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。
- ノコ刃は当社純正刃の一般木工刃EZ9PW11C・薄板木工刃EZ9PW11B・窯業系サイディング刃EZ9PS11A(φ110)以外は使用しないでください。
- 庭木の枝など 生木の切断や、コンクリート、プラスチックなど切断対象部材以外の切断はしないでください。
けがのおそれがあります。

注意

- 刃物類や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
確実にしないとはずれたりし、けがのおそれがあります。
- ノコ刃にヒビ、ワレなどの異常がないことを確認してから使用してください。
ノコ刃が破損し、けがのおそれがあります。
- 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。
回転部に巻き込まれ、けがのおそれがあります。
- 作業前に、人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、本体の振動や刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
異常があるとけがのおそれがあります。
- 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
強い反発力が生じ、けがのおそれがあります。
- 切断する材料に釘などの異物がないことを確認してください。
刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがのおそれがあります。
- 切断しようとする材料の前方に手を置いたまま作業をしないでください。
手を切ったりするおそれがあります。
- 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。
不意の接触などで、けがのおそれがあります。
- 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
切断材料や本体を落としたときなど、事故のおそれがあります。
- 作業直後の工具類は高温になっていますので、触れないでください。
やけどのおそれがあります。
- 1パックを超える連続使用はしないでください。
低温やけどのおそれがあります。

切断対象部材一覧



警告

- ノコ刃は当社純正刃の一般木工刃EZ9PW11C・薄板木工刃EZ9PW11B・窯業系サイディング刃EZ9PS11A(φ110)以外は使用しないでください。
- 庭木の枝など 生木の切断や、金属、コンクリート、プラスチックなど切断対象部材以外の切断はしないでください。けがのおそれがあります。

切断対象部材

- **木材**(付属の一般木工刃EZ9PW11C使用)

 - 2×4材
 - コンパネ、ベニア
 - フロアー材
 - 集成材
 - タル木 など

切断材料の厚さが5mm以下の木質材には、別売の薄板木工刃EZ9PW11Bも使用できます。
- **窯業材**(別売の窯業系サイディング刃EZ9PS11A使用)

 - サイディングボード
 - スレート
 - 石膏ボード
 - 化粧ボード など

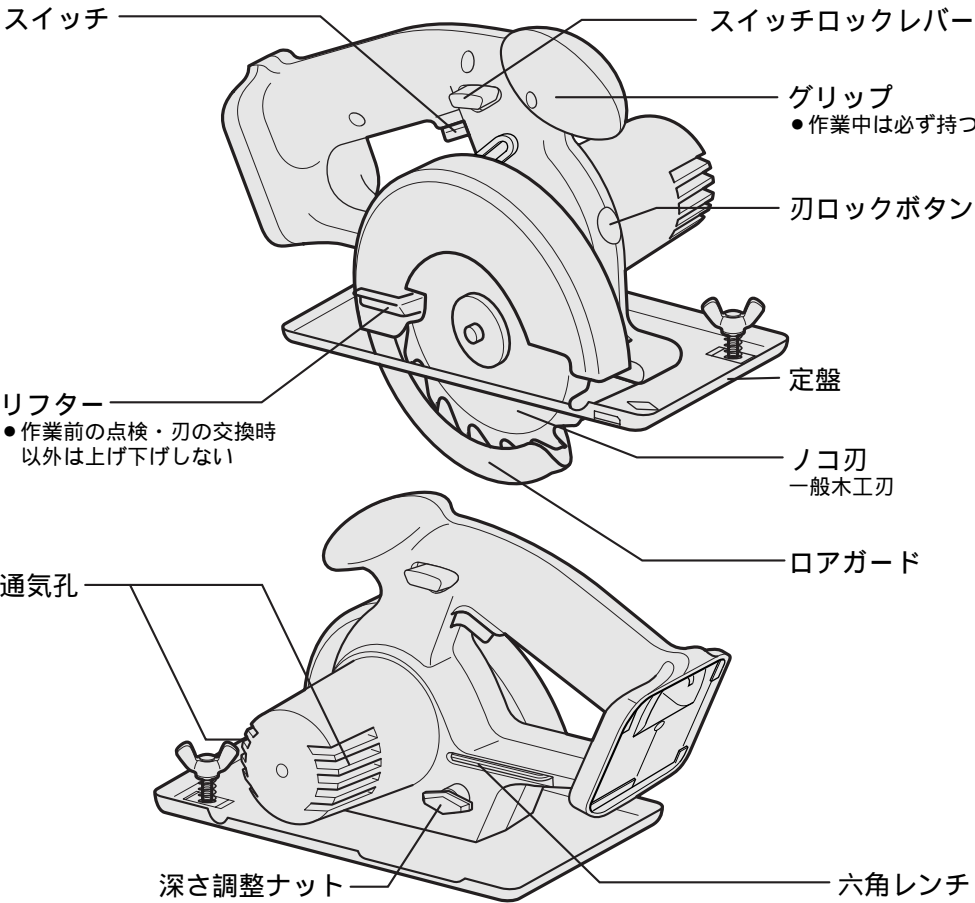
ご注意

切断対象部材以外の用途には使用しないでください。
本体破損のおそれがあります。

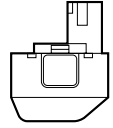
(例) ● 庭木の枝など 生木の切断

● 金属、コンクリート、プラスチックなど 対象部材以外の切断

各部のなまえ



付 属 品 梱包内容をご確認ください(○:同梱)

	● 一般木工刃	● 充電器	● 電池パック (リチウム電池)	● パック カバー	● 六角レンチ
					
EZT502PRW	○	○	○	○	○
EZT502PXW	○	-	-	-	○

充電する/電池パックについて

充電の前に

- 電池パックEZ9L31は必ず充電器EZT003で、充電してください。
上記以外の組み合わせでは充電できません。
- 充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15℃以内)を充電してください。
- 電池パックの温度が0℃以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。
- 電池パック差込口内部のゴミを取り除いてから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 連続充電するときには充電ランプ点滅後、電池パックを差し込み、充電ランプ点灯を確認してください。

お知らせ

- 電源プラグを抜いた後も充電ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

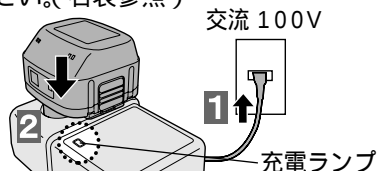
この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

充電する

- お買い上げ時や2か月以上放置したときは、必ずフル充電してください。

- コンセントに電源プラグを差し込む
●充電ランプが点滅(遅)します。

- 電池パックを底に当たるまで確実に差し込む
●充電ランプの表示を確認してください。(右表参照)



- 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電ランプ表示(電池パック装着時)

ランプ表示	充電器
遅い点滅	▶ 通電中 電池パックを差し込んでいないとき ▶ 待機中 電池パックの温度が高いとき(温度が下がると自動的に充電開始) ▶ 充電不可 電池パック差込口のゴミづまりや電池パックの故障時など
点灯	▶ 充電中
速い点滅	▶ 充電完了

電池パックについて

⚠ 危険

- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)を使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにバックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずに保管してください。
- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックについて(つづき)

保護機能について

電池パックを長くご使用いただくため、以下の状態になったとき、保護機能が働いて、動作が停止します。

保護機能が繰り返し働くような作業はさけてください。

電池の電圧が低下したとき

- 通常の使用で徐々に電圧が低下したとき。
電池パックを充電してください。
- 工具がロックするなど、電池パックに過大な負荷が加わったとき。
再スタートスイッチを押すと、再度使用できます。



電池パックが高温になったとき

- 気温の高い場所で、高い負荷がかかる作業を連続して行なったとき。



作業を中断し、約30分以上放熱させてください。

電池パックの温度が下がり、状態表示ランプが緑点滅に変わった場合は、再スタートスイッチを押すと、再度使用できます。



お知らせ

- 動作を再開しても、繰り返し停止する場合は電圧が低下していますので充電してください。
- 保護機能が働いているため、フル充電しても約2か月で電池の残量がなくなります。2か月以上放置したときは、必ず充電してからご使用ください。
- EZ9L31は、以下の品番には、ご使用いただけません。

EZ3790、EZ3791、EZ3792
EZT300、EZT301

電池パックの寿命

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないで買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)



EZT510Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6V
- 数量:3本

電池パックを長時間使用しないときは

保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

使いかた(作業前の点検)



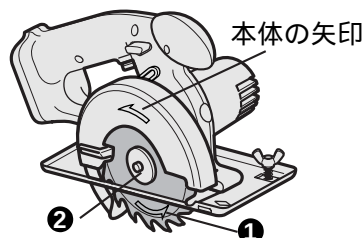
警告

- ノコ刃は当社純正刃の一般木工刃EZ9PW11C・薄板木工刃EZ9PW11B・窯業系サイディング刃EZ9PS11A(φ110)以外は使用しないでください。けがのおそれがあります。
- ロアガードは絶対に固定しないでください。また円滑に動くことを確認してください。ノコ刃が露出したままですと、けがのおそれがあります。

- 必ず電池パックを取りはずしてから点検してください。

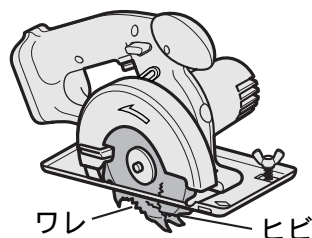
ノコ刃の取り付け状態は

- ① ノコ刃の矢印と本体の矢印を同じ向きにしているか。
- ② 六角穴付ボルトはしっかり締め付けられているか。
(付属の六角レンチをご使用ください。)



ノコ刃にヒビ・ワレ等はないか

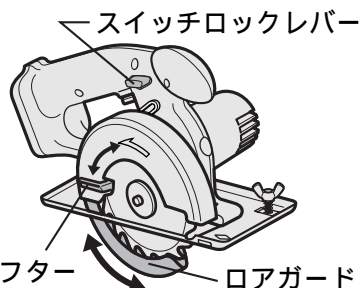
- ヒビ・ワレ等ある場合は、直ちに新しいノコ刃と交換する。
(P17参照)



ロアガード・スイッチロックレバーがスムーズに動くか

(ロアガードはリフターで作動させてください。)

- 動作が不安定なときは、お買い上げの販売店へお持ち込みください。(P22参照)
- 任意の位置で固定して使用することは、法令で禁止されています。



切断材料に異物がないか

- クギ、ネジ、ボルト、コンクリート等の異物は取り除いてください。
(刃が欠けて危険です。)



使いかた(作業 / 終わったら)



警告

- 雨中では使用しないでください。感電や発煙のおそれがあります。
- 作業時は保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものが目や鼻に入るおそれがあります。
- ロアガードは使用中触れないでください。けがのおそれがあります。
- 切断途中で、ノコ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると強い反発力が生じ、けがのおそれがあります。その場合、スイッチを切り、回転が完全に止まってから、本体を持ち上げるようにしてください。

- 使用中は本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、本体が振れ、けがのおそれがあります。
- 作業音(騒音)は騒音規制値以下であることが関連法規や条例で定められています。必要に応じて、しゃ音壁(騒音をさえる壁)を設けてください。
- 1パックを超える連続作業はしないでください。本体が熱くなったら作業を中止し、冷ましてからご使用ください。

スイッチを入れて作業する

- ① スwitchロックレバーを押しながら
- ② スwitchを引く
 - 回転を始めたら、スswitchロックレバーから指を離しても回転を続けます。
 - スwitchを離すと、ブレーキが作動します。

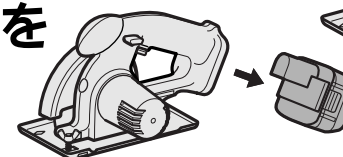
作業中は、グリップを持つ

- 作業中に反発力を受けることがあり、片手作業は危険です。

スswitch
ロックレバー



使い終わったら 電池パックを 取りはずす



使いかた(切断のポイント)

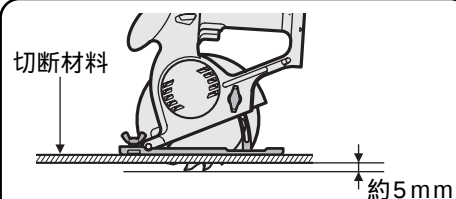


警告

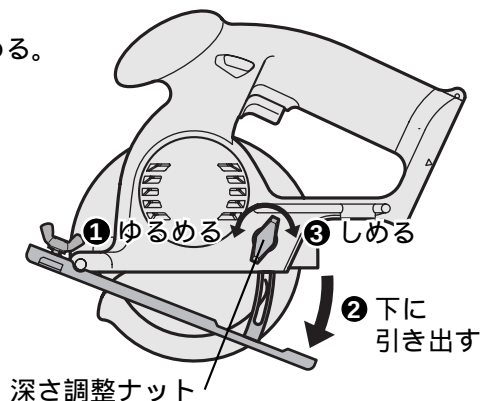
- 切断する材料は安定性のよい台に置いてください。台が不安定ですと、けがのおそれがあります。
- 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでノコ刃がはさみつけられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。ノコ刃がはさみつけられると、けがのおそれがあります。
- 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また、切り落とした材料がノコ刃と接触し、飛散するのを防止するため、台の高さはノコ刃の出しろの3倍以上にしてください。このような台がないと、けがのおそれがあります。

切り込み深さを調整する

- 調整後は深さ調整ナットをしっかりと締める。



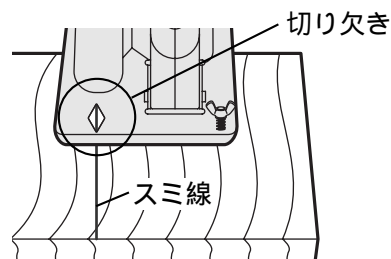
切断材料の厚さが20mm以下の場合、材料の下面より約5mm刃が出る深さに調整する



深さ調整ナット

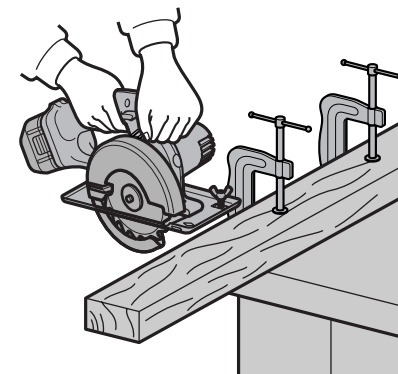
スミ線の合わせかた

- 図のように、定盤上にある切り欠きにスミ線を合わせる。
(切り欠きは切断位置の目安です。)
- 取り付ける刃によって切断位置が変わることがありますので必ず試し切りを行ってください。



作業台に切断材料を固定する

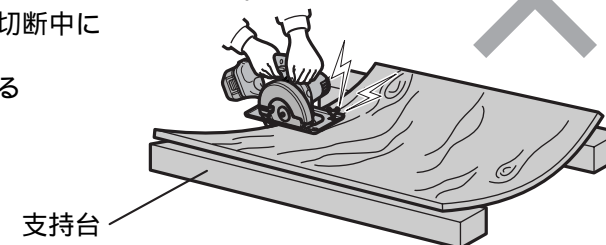
- 作業台はノコ刃が地面に接触しない高さのものをご使用ください。



切断材料が大きいとき

切断する部分の近い位置に支持台を設ける。

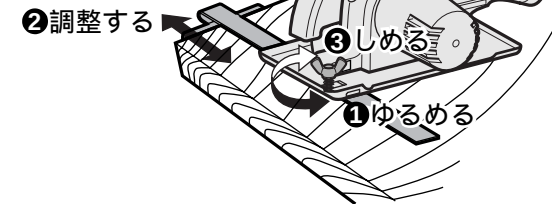
- 支持台の間隔が長いと、切断中に材料の重みでノコ刃がはさみつけられロックするおそれがあります。



支持台

平行定規(別売品)の取り付けかた

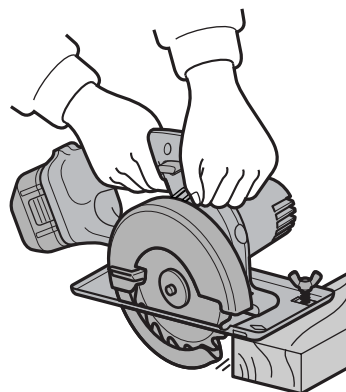
- 長尺・定尺切りに便利です。
図のように調整してください。
- 本体左側にも取り付け可能です。



使いかた(切断のポイント)

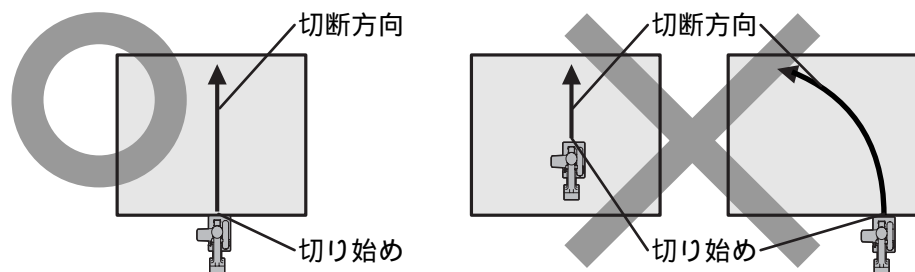
スイッチを入れるとき

- ノコ刃が切断材料に触れない状態でスイッチを入れる。
(ノコ刃をフル回転させた状態で切断を始めてください。)



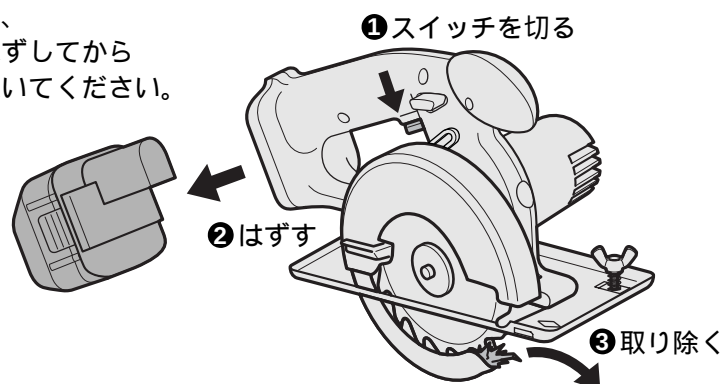
途中切り・曲線切りはしない

- 無理な切りかたをすると、ノコ刃がロックし、けがのおそれがあります。



切断片がロアガードにはさまったとき

- スwitchを切り、電池パックをはずしてから切断片を取り除いてください。



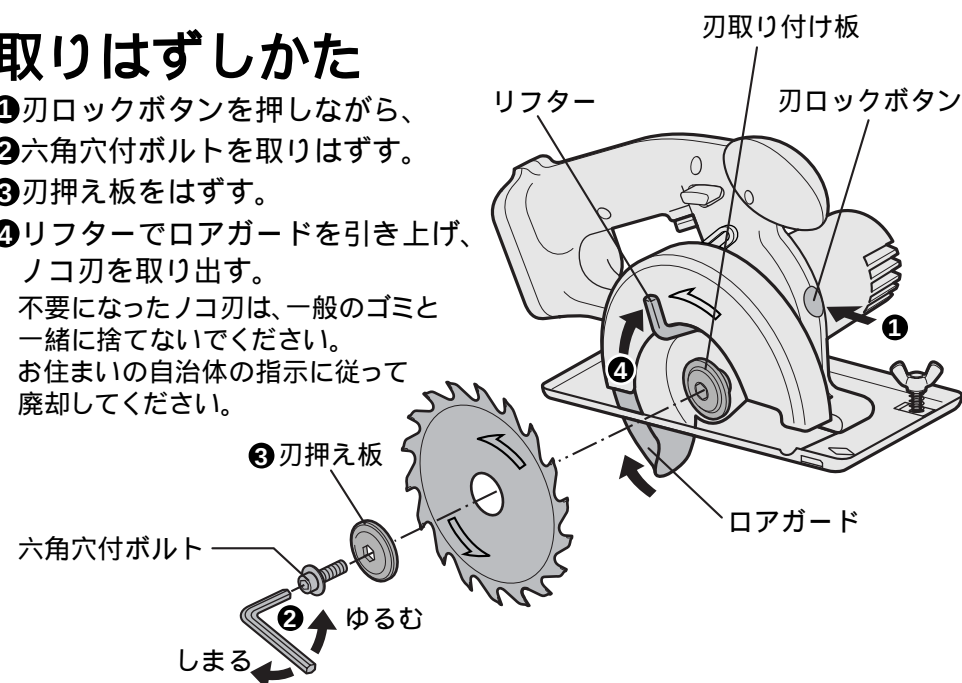
使いかた(ノコ刃の交換)

- 電池パックは必ずはずしてください。
- 切断直後の交換は、ノコ刃が高温になっていますので、避けてください。
- 替刃は当社純正刃の一般木工刃EZ9PW11C・薄板木工刃EZ9PW11B・窯業系サイディング刃EZ9PS11A(φ110)をご使用ください。
(取りかえた古いノコ刃は使用しないでください。)
- 回転中は刃ロックボタンを押さないでください。
- 取り付けるときは、ノコ刃の矢印と本体の矢印を同じ向きにしてください。
(逆向きにに取り付けて使用すると刃がかけて危険です。)

取りはずしかた

- ① 刃ロックボタンを押しながら、
- ② 六角穴付ボルトを取りはずす。
- ③ 刃押え板をはずす。
- ④ リフターでロアガードを引き上げ、ノコ刃を取り出す。

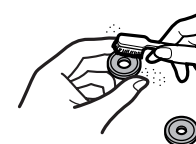
不要になったノコ刃は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
お住まいの自治体の指示に従って廃却してください。



取り付けは取りはずしかたと逆の手順で

- 六角穴付ボルトはしっかり締め付ける。
(締め付けが不十分な場合、使用途中ゆるむことがあり危険です。)

- 刃押え板、刃取り付け板に切粉が付着している場合はその都度、取り除いてください。



お手入れ・保管

ノコ刃を取りはずし 切粉をブラシで取り除く

- 再研磨はしないでください。
- サビ防止のため防錆油を塗ってください。



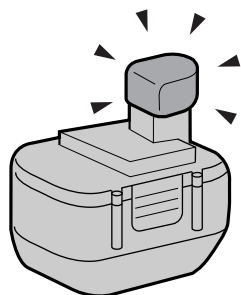
やわらかい布でふく

- ぬれた布や、シンナー、ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
(変色する原因)



電池パックはカバーをつけて

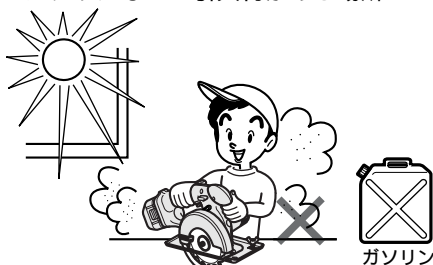
- 単品での保管時は、短絡を防ぐため付属のパックカバーを付けてください。



保管のしかた

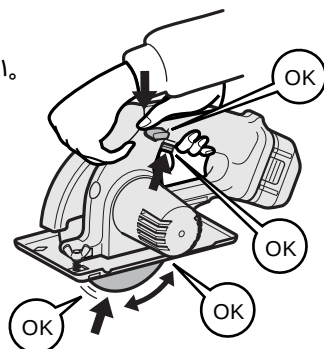
以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



定期点検の実施

- 定期的に点検・掃除をしてください。



能力 / 仕様 / 別売品

能力

1回のフル充電による使用能力(周囲温度20℃)

数値は目安です。蓄電池性能の経時変化、刃の切味、相手材の堅さなどにより変わります。

部材	サイズ(mm)	切断スピード	切断数
2×4材	38×89	約3秒/本	約110本
コンパネ	厚12×W910	約13秒/枚	約35枚

一般木工刃EZ9PW11C使用

仕様

本体	モータ電圧	DC10.8/12V
	回転数	10.8V時: 約1800回転/分 12V時: 約2000回転/分
	最大切込深さ	3~40mm (一般木工刃EZ9PW11C使用時)
	刃径	φ110mm(内径φ20mm)
	質量(重量)	約1.8kg(電池パック含む)
充電器	大きさ(概略寸法)	全長295×全高201×全幅168(mm)
	品番	EZT003
	電源	AC100V
	消費電力	42W
	質量(重量)	約0.43kg
使用可能な電池パック	品番	EZ9L31
	タイプ	リチウムイオン
	電圧	10.8V
	充電時間	約90分

- 本体は、ニカドYタイプEZT901(12V)の電池パックもお使いいただけますが充電器EZT003では充電できません。
EZT901は、充電器EZT002で充電してください。

別売品

●充電器 EZT003	●電池パック EZ9L31	●平行定規 EZ3500B7727
●一般木工刃 EZ9PW11C	●薄板木工刃 EZ9PW11B	●窯業系サイディング刃 EZ9PS11A
●六角レンチ EZ3542B7867		

補修用部品としてお買い求めできます。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。



保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

修理を依頼されるときは
20～21ページの表でご確認のあと、直らないときは、
まず電池パックをはずして、お買い上げ日と右の内容を
ご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体・充電器1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用 **部品代** 部品および補助材料代 **出張料** 技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この充電パワーカッターの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/>

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	() -
お買い上げ日	年 月 日

●製品名	充電パワーカッター
●品 番	EZT502PRW・EZT502PXW
●故障の状況	できるだけ具体的に

●修理に関するご相談は……………

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル  **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「550 井」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「井」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  ハイ 365日
(全国共通番号) **0570-081-365**
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日 / 受付9時～20時

●携帯電話・PHS・IP / ひかり電話などのご利用は
大阪 ☎06-6906-1090
札幌 ☎011-261-6401 ㊟ 名古屋 ☎052-551-7900 ㊟
東京 ☎03-5392-7190 ㊟ 福岡 ☎092-622-0531 ㊟

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>
インターネットでのご依頼も可能です。

※ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※㊟印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社
パワー機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
© Panasonic Corporation 2013

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害 (硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外 (例えば業務用等) に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※ お客様にご記入いただいた個人情報 (保証書控) は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者 (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.